

AVALIR[®]

Owner's Manual

*For Those
Who Appreciate
Quality, Reliability
& Performance*

KIRBY[®]
HOME CARE SYSTEM

この度は、Kirby® ホーム・ケア・システムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は単なる掃除機ではなく、総合的なハウス・クリーニング・システムです。別途、電化製品を購入したり、掃除用具をいくつも買い揃える必要はありません。

Kirby® ホーム・ケア・システムをご使用の際には、本取扱説明書をよくお読みください。質問がある場合は、Kirby の独立正規販売代理店にお問い合わせください。

オンラインでは、本取扱説明書を複数の言語で提供しています。別の言語の取扱説明書を入手するには、www.kirby.com をご覧ください。

または、Kirby 社までお問い合わせください。

consumer@kirbywhq.com
1-800-494-8586 (米国およびカナダ)
216-529-6146 (ファックス)

www.kirby.com

The Kirby Company
Attn: Consumer Relations
1920 West 114th Street
Cleveland, Ohio 44102

部品および消耗品については、以下までお問い合わせください。

米国およびカナダ	1-800-437-7170 imd@kirbywhq.com
英国	0800-328-1247
ヨーロッパ	00 800 547 292 72
オーストラリア	1800 781 556
南アフリカ	0800-203-222
ロシア	7 800 500 51 46 7 495 374 72 82

目次

Kirby® の部品ホーム・ケア・システム.....	6
はじめに	11
本体の組み立て	11
電源スイッチ	12
使い捨てフィルター・バッグ	13
電源オフ状態での本体の移動	14
アップライト・ハンドルのロック	15
本体を持ち上げる	16
ベルト・リフター	16
外側固定バッグと Mini Em-Tor® コレクター	18
アップライト&ポータブル・クリーナー	19
アップライト・コードの管理	19
クリーニングの高さの調整	20
Tech Drive® パワー・アシスト	20
ポータブル・クリーナーへの切り替え	21
カーペット敷きの階段の掃除	22
マットレスの掃除	22
キャニスター・クリーナーと付属品	22
ホースを取り付けてキャニスター・クリーナーに切り替える	22
ホースへの付属品の取り付け	24
送風/空気注入	26
ポータブル・スプレー	27
ポータブル・シャンプー	29
オプションの付属品	30
マルチサーフェス・シャンプー・システム: カーペット	30
マルチサーフェス・シャンプー・システム: ハード・フロア	37
ハード・フロア・パッド	44
フロア・バッファー	45
Miracle Waxer® フロア・ポリッシャー	47
カーペット・フラッファー	49
Turbo Accessory	50
Zippbrush	52
メンテナンス	53
トラブルシューティング	58

安全にお使いいただくために

認定元	Kirby モデルおよびオプションの付属品:
 アメリカ保険業者安全試験所 (UL) およびカナダ規格協会が二重絶縁機器として認定。	Avalir: Model G10D Sentries 2930** および 2950** マルチサーフェス・シャンプー・システム 2931** および 2951** フロア・ケア・システム 2935** Zippbrush 2932** Turbo Accessory システム
 北米以外: 各国の試験機関により認定。	Avalir: Model G10E Sentries 230/240 ボルト Avalir: Model G10J Sentries 110 ボルト

CE 適合宣言

Kirby は、当社の責任の下、適用可能な場合において、モデル G10E バキューム・クリーナーが、以下の規格および規格文書に適合していることを宣言します。低電圧規定 2006/95/EC および EMC 規定 2004/108/EC を含む規則に関連した IEC 60335-1 (EN 60335-1)、IEC 60335-2-2 (EN 60335-2-2)、EN 55014-1、EN 55014-2、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 50366 3、EN 62233

KIRBY

1920 West 114th Street
Cleveland, OH 44102
U.S.A.



本製品の使用前にはこの取扱説明書をお読みください。本取扱説明書の指示や安全注意事項に従わないと、けがにつながるおそれがあります。今後の使用のため本取扱説明書を保管しておいてください。

操作説明は、The Kirby Company にお問い合わせいただくか、オンライン (www.kirby.com) でも入手できます。

安全にお使いいただくために

安全のためのガイドラインと使用者の責任

- 電動掃除機は水回りで使用することもあるため、使用者や周囲の人の安全のため、本取扱説明書をよく読み理解していただくことが大切です。本書に記載の内容について質問や不明な点がある場合は、Kirby 社にお問い合わせください。
- 掃除機関連の事故の多くは、基本的な安全規則や注意事項を守らないことが原因で発生しています。潜在的な危険性に十分注意してください。
- Kirby 社が潜在的危険性を伴う、あらゆる状況を予測することはできません。このため、本取扱説明書の警告はすべての状況を網羅しているわけではありません。本取扱説明書に規定されている方法以外に、掃除機を使用しないでください。必ず Kirby 社が推奨する付属品を使用してください。Kirby 社が推奨していないツールの使用や作業、操作を行う場合は、その操作やメンテナンス、修理手順によって製品が損傷したり、製品の安全が損なわれることがないように確認する必要があります。

▲ 警告: 火災や感電、けがの危険を防ぐため、以下に従ってください。

- 機器のクリーニングや点検修理の前には、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- プラグをコンセントに差し込んだまま、掃除機を放置しないでください。
- 屋外や濡れた場所では掃除機を使用しないでください。
- コードやプラグが損傷している場合は使用しないでください。落下や破損、屋外での放置、水中への落下などにより掃除機が正常に動作しない場合は、Kirby 認定のサービス・センターにお送りください。
- 本体でコードを踏みつけたり、コードを持って引っ張る/動かす、コードをハンドルとして使用する、コードをドアに挟む、尖った先端部や角に当たった状態でコードを引っ張るような行為は避けてください。
- コードを加熱面に近づけないでください。
- コンセントからプラグを抜く際は、コードを引っ張らず、必ずプラグを持ってください。
- 濡れた手でプラグや掃除機に触らないでください。

- 開口部に物を入れないでください。開口部が塞がった状態で使用せず、空気の流れを妨げるほこりや糸くず、毛髪などがある場合は必ず取り除いてください。
- 開口部と可動部品に、毛髪やゆったりした衣服、指、身体が巻き込まれないよう注意してください。
- モーター軸に糸くずや毛髪、ゴミが堆積しないようにしてください。
- ガソリンなどの引火性の液体や可燃性の液体を吸引したり、これらがある場所で掃除機を使用しないでください。
- プラグを抜く前に、すべての電源をオフにしてください。
- 階段を掃除する際には、十分に注意をしてください。
- 本掃除機は、お子様による使用を想定したものではありません。
 - Kirby の化学薬品類は、すべてお子様の手の届かないところに保管してください。飲み込んだり目に入ると、炎症や不快感を引き起こすおそれがあります。

○ EU にお住まいの方:

本掃除機は、8 歳以上のお子様、また身体的あるいは感覚的、精神的能力が低下している方、使用経験や知識が不足している方でもお使いいただけますが、本掃除機の安全な使用と操作に伴う危険について理解している監督者のもとで使用するか、またはその指導を受けていることが条件となります。お子様が掃除機で遊ばないようにしてください。監督者なしに、お子様が本機のクリーニングやメンテナンスを行わないようにしてください。

- 必ずマルチ・サーフェス・システム専用の Kirby® シャンプー液を使用してください。
- 燃えているゴミ煙が出ているゴミ (タバコやマッチ、熱い灰など) を吸引しないでください。
- バッグおよび/またはフィルターを取り付けていない状態で、本掃除機を使用しないでください。

安全に関する記号と警告レベル

- ▲ これは安全警告記号で、けがの危険性に対する注意を促します。
注意! ご注意ください。安全が危険にさらされているおそれがあります。

本掃除機は家庭用です。

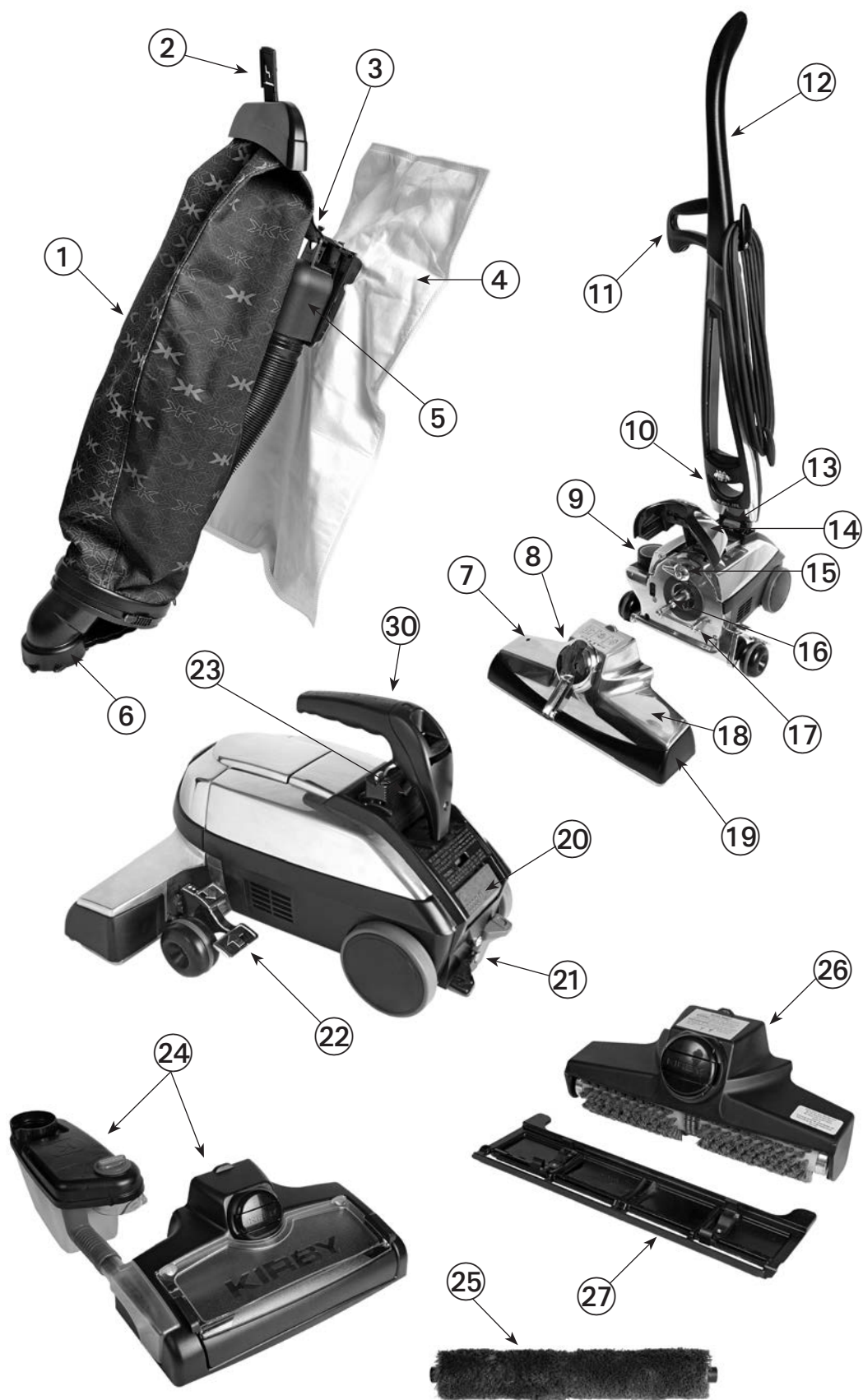
ホーム・ケア・システムの各部品

番号 部品

- | | |
|----|--------------------------------------|
| 1 | 外側固定バッグ |
| 2 | バッグ・リリース・ボタン |
| 3 | バッグ・サポート・ストラップ |
| 4 | 使い捨てフィルター・バッグ |
| 5 | 上部アダプター |
| 6 | Mini Em-Tor [®] コレクター |
| 7 | ブラシ・ロール・パフォーマンス表示ライト |
| 8 | ベルト・リフター |
| 9 | 排気ポート |
| 10 | 下部持ち運びグリップ |
| 11 | 上部持ち運びグリップ |
| 12 | アップライト・ハンドル |
| 13 | ハンドル・チルト・ラッチ・レバー |
| 14 | ヘッドライト・フード |
| 15 | アクセサリー・ロック |
| 16 | モーター軸 |
| 17 | 取り付けバー |
| 18 | パワー・ノズル |
| 19 | バンパー |
| 20 | 電源スイッチ |
| 21 | Tech Drive [®] パワー・アシスト・ペダル |
| 22 | Toe-Touch Control ペダル |
| 23 | ハンドル・リリース・ボタン |

アクセサリーと付属品

- | | |
|----|-----------------------------|
| 24 | マルチサーフェス・シャンプー・システム (オプション) |
| 25 | ロータリー・モップ (オプション) |
| 26 | フロア・ケア・システム (オプション) |
| 27 | ハード・フロア・パッド (オプション) |



アクセサリーと付属品

番号 部品

28	付属 Kaddy
29	ポータブル・スプレー
30	ポータブル持ち運びハンドル
31	ポータブル・シャンプー・キャップ
32	ユーティリティ・ツール
33	送風/吸引ポンプ
34	延長チューブ
35	交換ベルト
36	ダスト・ブラシ
37	布家具用ノズル
38	壁および天井用ブラシ
39	吸引コントロール・グリップ
40	すきま用ノズル
41	表面用ノズル
42	付属ホース
43	吸引ガード
44	Zippbrush (オプション)
45	Turbo Accessory (オプション)
46	Miracle Waxer [®] フロア・ポリッシャー (オプション)

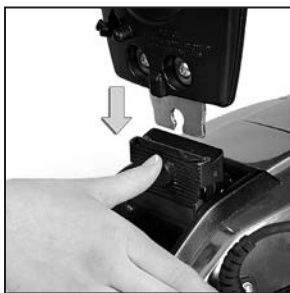


AVALIR®

本体の組み立て



- 1 2つの部品をスライドするように合わせ、アップライト・ハンドルを組み立てます。コードのフックにネジを通し、締めます。



- 2 アップライト・ハンドルのベース部を本体上部の接続口にはめます。



- 3 外側固定バッグのバッグ・ラッチ・タブをアップライト・ハンドルに取り付けます。



- 4 矢印同士を揃えて Mini Em-Tor® コレクターを排気ポートに取り付けます。本体の方向に回転させ、所定の位置に収まったらロックします。



- 5 パワー・ノズルのベルト・リフターからハンドルを取り出し、ハンドルを反時計回りに回転させて赤色の矢印同士を揃えます。これでフックが掛かり、パワー・ノズル内でベルトが伸びます。



6 Toe-Touch Control の下部ペダルを一番下まで押し下げ、本体の前側を上げます。ヘッドライト・フードを持ち上げます。



7 パワー・ノズル背面のフック 2 点を、本体前側の取り付けバーに掛けます。パワー・ノズルを本体に押しはめ、アクセサリー・ロックで固定します。



8 ベルト・リフターのハンドルを取り出し、このハンドルを使ってベルト・リフターを時計回りに回転させ、緑色の矢印同士を揃えます。これでベルトがはまり、ブラシ・ロールが回転可能な状態になります。17 ページを参照してください。ヘッドライト・フードを下げます。

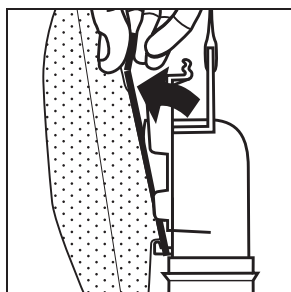


9 吸引の開始前には使い捨てフィルター・バッグを装着してください。13 ページを参照してください。



電源スイッチ

電源のオン/オフを切り替えるには、本体の後側にある電源スイッチを使用します。



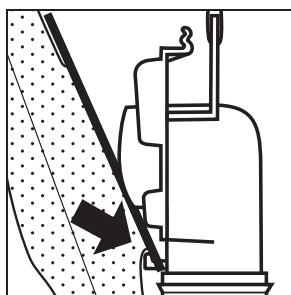
使い捨てフィルター・バッグ

掃除機の性能を最適に保つため、Kirby® の純正使い捨てフィルター・バッグを使用し、FULL のラインまでゴミが溜まったらバッグを交換してください。吸引を開始する前に使い捨てフィルター・バッグを装着してください。

使用済みの使い捨てフィルター・バッグの取り外し方

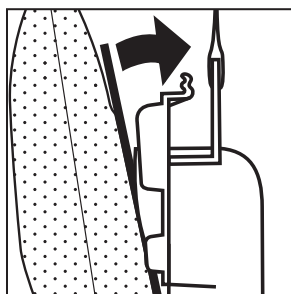
- 1 本体の電源をオフにします。コンセントから電源コードを抜きます。外側固定バッグのジッパーを下げます。使い捨てフィルター・バッグに付いた厚紙製のタブを起こして引っ張ります。

- ▲ フィルター・バッグが装着されていない状態で掃除機を使用しないでください。
- ▲ 使い捨てフィルター・バッグを交換する場合は、コンセントから電源コードを抜き、モーターとファンが停止したのを確認してから作業を行ってください。

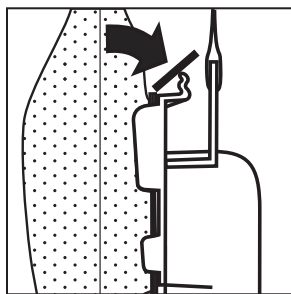


新しい使い捨てフィルター・バッグの取り付け方

- 2 外側固定バッグのジッパーを下ろし、トップ・アダプターを引き出した状態で、使い捨てフィルター・バッグの厚紙板をトップ・アダプターの下部に合わせます。



- 3 厚紙板をトップ・アダプターの平面に対して回転させます。

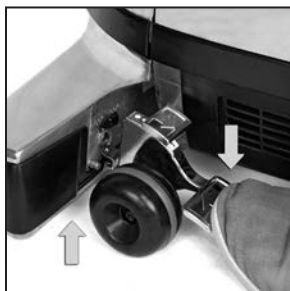


- 4 厚紙板の一番上にあるタブをトップ・アダプターに対し押し曲げ、固定します。
- 5 バッグ・サポート・ストラップが上部アダプターの小さな穴を通して、スタッドに固定されていることを確認してください。
- 6 外側固定バッグに使い捨てフィルター・バッグを挿入してジッパーを閉めます。



電源をオフにした状態での本体の移動

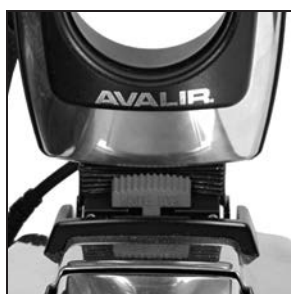
TechDrive® パワー・アシストは、モーターがオンになった状態での本体の移動をサポートします。モーターがオフになった状態で本体を移動する場合は、TechDrive パワー・アシストをニュートラルに設定してください。



- 1 Toe-Touch Control の下部ペダルを押して、本体の前側を上げます。



- 2 左側の「N(ニュートラル)」ペダルを押して Tech Drive パワー・アシストをニュートラルに設定します。



アップライト・ハンドルのロック

この本体には、持ち運びや収納時にアップライト・ハンドルをロックするためのハンドル・チルト・ラッチ・レバーが付いています。

- ▲ ハンドルをしっかり握った状態で、ハンドル・チルト・ラッチ・レバーのロックを解除してください。

掃除機をかける:

掃除機をかける場合はハンドル・チルト・ラッチ・レバーを中央の位置に設定してロックを解除します。

注記 器物破損の危険。後方に引っ張る場合は、ハンドル・チルト・ラッチ・レバーのロックを解除してください。この警告に従わないと、床が損傷するおそれがあります。



持ち運ぶ:

本体を持ち上げる場合は、ハンドル・チルト・ラッチ・レバーをバッグの逆側に動かし、ベースをロックします。



ドアの敷居を乗り越える:

ハンドル・チルト・ラッチ・レバーをバッグ側に動かし、ロックされたアップライト・ハンドルを押し下げて本体の前部を上げ、敷居や小型のじゅうたんを乗り越えます。



収納方法 (オプション):

アップライト・ハンドルを下げて床と水平にし、ハンドル・チルト・ラッチ・レバーをバッグ側に動かしてアップライト・ハンドルをロックします。バンパーを下にして本体を立て、収納場所の壁にもたれさせます。



本体を持ち上げる

ハンドル・チルト・ラッチ・レバーをバッグの逆側に動かし、ベースをロックします。バッグ・アームのハンドルを持って本体を持ち上げてください。



または、下部持ち運びグリップを持って本体を持ち上げます。



ベルト・リフター

ベルト・リフターはパワー・ノズル内部のフックを回転させることで、モーター軸からベルトを上げ下げします。ベルト・リフターには以下の役割があります。

1 ブラシ・ロールの解除:

本体の電源をオフにします。ヘッドライト・フードを持ち上げます。ベルト・リフターのハンドルを取り出し、このハンドルを使ってベルト・リフターを反時計回りに回転させ、赤色の矢印同士を揃えます。ハンドルを収納し、ヘッドライト・フードを閉じます。

この位置では、吸引を開始してもブラシ・ロールは回転しません。

▲ 本体の電源がオンになっている状態でベルト・リフターを回さないでください。

注記 器物破損の危険。ベルト・リフターのフック上でベルトが伸びないように、収納時にはブラシ・ロールを解除してください。この警告に従わないと、ベルトが損傷するおそれがあります。

2 ブラシ・ロールのセット:

本体の電源をオフにします。ヘッドライト・フードを持ち上げます。ベルト・リフターのハンドルを取り出し、このハンドルを使ってベルト・リフターを時計回りに回転させ、緑色の矢印同士を揃えます。ハンドルを収納し、ヘッドライト・フードを閉じます。

これで、吸引を開始するとブラシ・ロールが回転します。

直接吸引型クリーナー

ハード・フロアや小型のじゅうたん、傷みやすいカーペットなどに掃除機をかける場合は、ブラシ・ロールを解除して直接吸引型クリーナーを使用します。

カーペットやじゅうたんを敷いていない床の掃除に直接吸引型クリーナーを使用する場合は、パワー・ノズルを床すれすれの高さ（ノズルが床に触れない位置）まで下げます。

ハード・フロアの清掃時には Tech Drive® パワー・アシストをニュートラルに設定してください。

ハード・フロアの保護用に、オプションのハード・フロア・パッドもご用意しています。44 ページを参照してください。

ブラシ・ロール・パフォーマンス表示ライト

パワー・ノズル上部のブラシ・ロール・パフォーマンス表示ライトは、ブラシ・ロールが回転すると点灯します。

ブラシ・ロール・パフォーマンス表示ライトが点滅している、または点灯しない場合は、ベルトが正しくセットされていないか、ベルトを交換する必要があります。53 ページを参照してください。



外側固定バッグと Mini Em-Tor® コレクターの取り外し

Mini Em-Tor® コレクターには、大きく重量があり使い捨てフィルター・バッグに到達しない微粒子が集積されます。

- 1 Mini Em-Tor コレクターのベース部をつかんで本体から引き離すように回転させ、持ち上げて取り外します。



- 2 バッグ・リリース・ボタンを押して外側固定バッグの上部を本体から取り外します。



- 3 Mini Em-Tor コレクターの開口部を新聞紙の上に乗せて振るい、中身を取り除きます。中身をすべて取り除いたら、Mini Em-Tor コレクターを再度取り付けます。

- ❶ Mini Em-Tor コレクターが所定の位置に正しくロックされていないと、本体が動作しません。

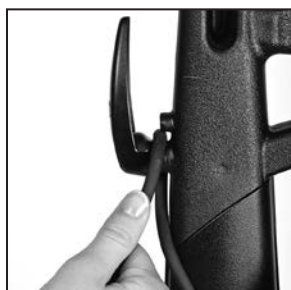
注記 器物破損の危険。硬貨などの重い物を故意に吸引しないでください。この警告に従わないと、ファンが損傷するおそれがあります。

アップライト・コードの管理

ホルダーを使用するとアップライト・ハンドルにコードを固定できます。



- 1 アップライト・ハンドルのベース部と側面にあるホルダーにコードをはめます。



- 2 上部コード・フックを上向きにし、本体裏側に向かってコードを巻き付け、フックのホルダーの下側にコードをスライドさせます。

i 上部コード・フックが上向きになっていないと、電気コードを挿入したりホルダーから取り外したりすることはできません。上部コード・フックが下向きになっている場合、コードはロックされます。



- 3 収納時には、上部および下部コード・フックの周りにコードを巻き付けてください。



- 4 コードを使用する場合は上部コード・フックを下向きに回転させます。最初の一巻きはホルダーに残ります。

クリーニングの高さの調整

前輪の上にある Toe-Touch Control を使って、パワー・ノズルの高さを調整できます。番号による表示はカーペットおよび床用、点による表示は付属品やその他の清掃用に設定されています。



1 本体の電源をオンにします。パワー・ノズルが最低位置にくるまで、Toe-Touch Control 下部ペダルを必要な分だけ押します。

2 Toe-Touch Control 下部ペダルを 1 回ずつ踏み、パワー・ノズルが目的の高さにくるよう調整します。

ペダルを踏むたびにカチッという音を確認し、この音の回数を目安に高さを調整してください。

段階	用途
最低位置	推奨: カーペット敷きの床およびカーペット/じゅうたんを敷いていない床
1 回分	オプション: ディープ・パイル・カーペット
2 回分	オプション: ロング・ファイバー・カーペット
3 回分	推奨: ペットの毛の除去
4 回分以上	ホースおよび付属品

Tech Drive[®] パワー・アシスト

TechDrive パワー・アシストは、モーターがオンになった状態での本体の移動をサポートします。

1 D のマークの付いたペダルを押して Tech Drive パワー・アシストをオンにします。これにより、本体の電源がオフになった状態でも、最小限の力で本体を移動させることができます。

2 N のマークの付いたペダルを押して Tech Drive パワー・アシストをニュートラルに設定します。これにより、モーターがオフの状態でも本体を簡単に移動できます。

注記 器物破損の危険。柔らかいタイル面やハード・フロア掃除を行う場合は、Tech Drive パワー・アシストをニュートラルに設定してください。この警告に従わないと、床が損傷するおそれがあります。



ポータブル・クリーナーへの切り替え

アップライト掃除機の吸引力を備えたポータブル・クリーナーはハンドルが短く、階段やマットレスを楽に掃除できます。



- 1 本体の電源をオフにし、コンセントからプラグを抜きます。Tech Drive® パワー・アシストをニュートラルに設定します。バッグ・リリース・ボタンを押して外側固定バッグを本体から取り外します。



- 2 アップライト・ハンドルからコードを取り外します。アップライト・ハンドルのベース部にあるハンドル・リリース・ボタンを押して、直立式ハンドルを真上に引き上げてスロットから引き抜きます。(わかりやすいよう、画像ではバッグを取り外しています)



- 3 アップライト・ハンドルが接続されていたスロットに、ポータブル・ハンドルを差し込みます。



- 4 外側固定バッグを半分に折り、ジッパーが上を向いた状態でバッグ・ラッチ・タブをポータブル・ハンドルのスロットに挿入します。

注記 器物破損の危険。ポータブル・クリーナーを布張りの具に使用しないでください。この警告に従わないと、家具が損傷するおそれがあります。



ポータブル・クリーナーでのカーペット敷き階段の掃除

左側の「N(ニュートラル)」ペダルを押して Tech Drive® パワー・アシストをニュートラルに設定します。本体の後側を支えながら、階段のステップに載せます。目的の場所に載せてから本体の電源をオンにしてください。

- ⚠ 稼働中は、毛髪、ゆったりした衣服や宝飾類、指、身体のあるゆる部分を 本体や開口部、可動部品に近づけないようにしてください。
- ⚠ 階段に掃除機をかける場合、Tech Drive® パワー・アシストのペダルはニュートラルに設定してください。



ポータブル・クリーナーを使ったマットレスの掃除

マットレスのほつれなどを防ぐため、掃除機をかける場合はシーツやマットレス・カバーを剥がしてください。

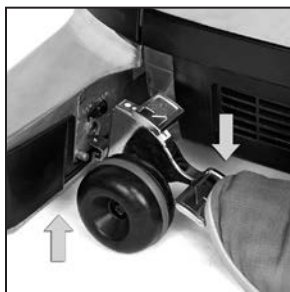
左側の「N(ニュートラル)」ペダルを押して Tech Drive® パワー・アシストをニュートラルに設定します。ヘッドライト・フードを持ち上げ、ベルト・リフターを反時計回りに回転させて赤色の矢印同士を揃え、ブラシ・ロールを解除します。ヘッドライト・フードを下げます。マットレスに本体を載せます。目的の場所に載せてから本体の電源をオンにしてください。

注記 器物破損の危険。ブラシ・ロールを解除し、Tech Drive® パワー・アシストをニュートラルに設定し、マットレスのシーツを剥がしてください。この警告に従わないと、マットレスが損傷するおそれがあります。



パワー・ノズルを取り外す: ホースを取り付けてキャニスター・クリーナーに切り替える

ホースと付属品をシステムに取り付けてキャニスター・クリーナーとして使用することで、高所や狭い場所を清掃できます。



- 1 ユニットをオフにしてコンセントからプラグを抜き、Toe-Touch Control の下部ペダルを一番下まで押します。



2 左側の「N(ニュートラル)」ペダルを押して Tech Drive パワー・アシストをニュートラルに設定します。



3 ヘッドライト・フードを持ち上げます。ベルト・リフターのハンドルを取り出し、このハンドルを使ってベルト・リフターを反時計回りに回転させて赤色の矢印同士を揃えます。



4 アクセサリー・ロックを反時計回りに回してパワー・ノズルを解除します。パワー・ノズルを取り外します。モーター軸から糸くずや毛髪、ゴミを取り除きます。

⚠ モーター軸は高温になっている場合があるため、触らないようにし、冷めてから糸くずや毛髪、ゴミを取り除くようにしてください。

⚠ モーター軸に糸くずや毛髪、ゴミが堆積しないようにしてください。



5 付属ホースのフックを取り付けバーに掛け、付属ホースの開口部を本体に押してはめます。アクセサリー・ロックを時計回りにひねってロックします。ヘッドライト・フードを下げます。本体の電源をオンにします。

❶ 付属ホースはアップライト・ハンドルまたはポータブル・ハンドルとともに使用します。

❶ 付属ホースの接続後、本体の電源をオンにできない場合は、58 ページをご覧ください。



ホースへの付属品の取り付け

ホースに各種ツールを取り付けるには、ホースの先端(小)をツールにねじ込み、軽く押します。



延長チューブ

必要に応じ、延長チューブを 1 点または 2 点取り付けます。



表面用ノズル

カーペットやじゅうたんを敷いていない床や、家具の下の掃除に使用します。



ダスト・ブラシ

起伏のある面の埃を除去します。

注記 器物破損の危険。テレビ画面にダスト・ブラシを使用しないでください。この警告に従わないと、器物破損につながるおそれがあります。



布家具用ノズル

布張りの家具、カーペット敷きの階段、カバー類、車内の掃除に使用します。



取り外し可能ブラシ付きすきま用ノズル

ブラシを付けた状態ですきま用ノズルを使うと、部屋の隅や鎮仕上げソファなどのくぼみ、ラジエータのコイル、窓のレールなどのゴミを取り除くことができます。

ブラシを取り外した状態では、すきまや部屋の隅、溝、狭い場所を掃除できます。



吸引コントロール・グリップ

吸引コントロール・グリップのバルブをスライドさせて吸引力を調整します。

手元から離れた場所にあるゴミを吸い取るには、延長チューブの上端にある吸引コントロール・グリップを使用します。



壁および天井用ブラシ

吸引コントロール・グリップに壁および天井用ブラシを取り付けると、適切な角度で壁や天井を掃除できます。

ドア枠や棚、本棚の書籍の上を掃除するには、壁および天井用ブラシを 180 度回転させます。



ユーティリティ・ツール

車のフロア・マットの掃除に使用します。



送風/吸引ポンプ

吸引ポンプとして、狭い場所の掃除、また空気注入式の玩具やマットレスから空気を抜く際に使用できます。

送風ポンプとしての使用方法については 26 ページを参照してください。

送風/空気注入

排気ポートにホースを取り付けることで、Kirby システムを送風機として使用できます。



- 1 パワー・ノズルを取り外します。22 ページを参照してください。本体前側の取り付けバーに吸引ガードの後側にあるフックを掛けます。吸引ガードを本体に押しはめ、アクセサリ・ロックを時計回りに回転させて固定します。



- 2 外側固定バッグを取り外します。バッグ・リリース・ボタンを押して上部を外します。Mini Em-Tor コレクターのベース部をつかんで本体から引き離すように回転させ、持ち上げて取り外します。



- 3 付属ホースを排気ポートに接続します。付属ホースの先端(大)の矢印と排気ポートの矢印を揃えます。付属ホースを時計回りにひねってロックします。



- 4 送風/吸引ポンプを取り付けます。玩具やエア・マットレス、その他の低压(最大 1 p.s.i./ポンド毎平方インチ)空気注入式アイテムへの空気注入に使用できます。送風モードへの切り替え後、本体が動かない場合は、58 ページを参照してください。



注記 器物破損の危険。送風/吸引ポンプは、60 秒間使用するたびに一旦停止させてください。この警告に従わないと、モーターがオーバーヒートし、ファンの羽根が損傷するおそれがあります。

ポータブル・スプレー

ポータブル・スプレーは送風モードのみで使用してください。
26 ページを参照してください。水性の液体を噴霧するのに使用します。



- 1 ポータブル・スプレーをセットアップします。ジャーをひねって外し、非引火性の液体を 4 分の 3 の位置まで入れます。

ポータブル・スプレーにディップ・チューブが設置されていることを確認し、ジャーをしっかりと取り付けます。付属ホースの先端にポータブル・スプレーを取り付けます。

注記 器物破損の危険。使用中、ポータブル・スプレーを傾ける必要がある場合は、液体の量を少なめにします。この警告に従わないと、液体がこぼれてが器物破損につながるおそれがあります。

▲ 引火性または可燃性の液体をスプレーに使用しないでください。



- 2 ポータブル・スプレーを水平に持ち、本体の電源をオンにします。レバーを握り、新聞に向けて液体を吹き付け、スプレーのパターンを確認します。スプレーのパターンを調整するには、レバーのコントロールを回します。



- 3 レバーを最後までしっかりと握り、ゆっくりと弧を描くようにスプレーします。

▲ 呼吸器系や目、肌に影響を及ぼす、またはこれらに損傷を与えるおそれのある農薬や化学製品をポータブル・スプレーに使用しないでください。

ポータブル・スプレーの洗浄



1 ポータブル・スプレーの使用後はただちに洗浄を行ってください。ジャーの中身を捨て、必ず温かい石鹼水で洗浄してください。

▲ ポータブル・スプレーの洗浄には、引火性の液体を使用しないでください。



2 ディップ・チューブを取り外して洗浄します。(洗浄後は忘れずに取り付けてください)



3 ノズル・ジェット前部の2つのラッチを押し、引き出して細部まで洗い流します。ジャーに水を貯めてノズルを再度装着し、水が透明になるまでスプレーします。

ポータブル・シャンプー

ポータブル・シャンプーは、階段やフルサイズのマルチサーフェス・シャンプー・システムでは届きにくい狭いエリアの洗浄に使用します。

- 1 洗浄するエリアに掃除機をかけます。

- 2 ポータブル・スプレーと同じ方法でポータブル・シャンプーを組み立てます。27 ページを参照してください。ジャーの最初のラインまで水を注ぎます。液体の量がジャーの 2 つ目のラインに達するまで、Kirby カーペット・シャンプーを加えます。

- 3 ポータブル・シャンプーの先端にポータブル・シャンプー・キャップを取り付けます。

- 4 本体の電源をオンにすると、泡が出てきます。泡の量を調整するには、レバーのコントロールを回します。

- 5 清掃する面に直接泡をスプレーしてください。清潔な柔らかい布かスポンジを使って、泡を清掃面にすり込みます。表面が完全に乾いたら、掃除機をかけて、汚れや垢を吸着して乾燥した残留物を吸い取ります。

注記 器物破損の危険。シルクや錦織、ベルベットなどの傷みやすい布地にはポータブル・シャンプーを使用しないでください。不明な場合は、布地の一部を使ってテストを実施してください。テスト部分を乾かして仕上がりを確認してから、洗浄作業を進めてください。

- 6 使用後はポータブル・シャンプーをしっかりと洗浄してください。28 ページを参照してください。



マルチサーフェス・シャンプー・システム

マルチサーフェス・シャンプー・システムは、カーペットの洗浄とハード・フロアの掃除に使用します。



カーペット用シャンプー・システムへの切り替え

定期的に洗浄して、カーペットを清潔に保ちます。染みのある場所や人通りの多いエリアは、より頻繁に掃除を行ってください。洗浄前には掃除機でカーペットを念入りに掃除してください。

1 パワー・ノズルを取り外します。22 ページを参照してください。



2 外側固定バッグを取り外します。18 ページを参照してください。



3 ゴミ用トレイを持ち上げ、マルチサーフェス・シャンプー・システムから取り外します。



4 カーペットの洗浄時には、必ずカーペット・ブラシ・ロールを使用してください。カーペット・ブラシが装着済みの場合は、ステップ 8 に進んでください。

未装着の場合は、カーペット・ブラシ・ロールを挿入します。ハンドルを使ってマルチサーフェス・シャンプー・システムのノズル・ベルト・リフターを時計回りに回転させ、緑色の矢印同士を揃えます。



5 マルチサーフェス・シャンプー・システムを裏返し、ベルトを引き上げてロータリー・モップを緩め、取り外します。



6 マルチサーフェス・シャンプー・システムのベルトをスライドさせてカーペット・ブラシ・ロールの中心に合わせ、ロールをマルチサーフェス・シャンプー・システムに挿入します。

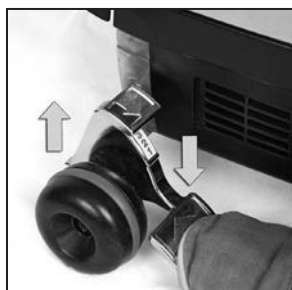


7 マルチサーフェス・シャンプー・システムを裏返します。指でベルトを押し上げながら、ベルト・リフターのハンドルを反時計回りに回転させ、赤色の矢印同士を揃えます。ベルト・リフターのフックが掛かり、ベルトが伸びます。



8 ここで、バッフル・ストリップがマルチサーフェス・シャンプー・システムの底面に取り付けられていることを確認します。取り付けられていない場合は、バッフル・ストリップを挿入してください。

注記 器物破損の危険。カーペットでマルチサーフェス・シャンプー・システムを使用する際には、必ずバッフル・ストリップが取り付けられていることを確認してください。これに従わないと器物破損につながるおそれがあります。



9 Toe-Touch Control 下部ペダルを一番下まで押し下げ、本体の前側を上げます。



10 マルチサーフェス・シャンプー・システムの後側にあるフックを取り付けバーに接続します。



11 マルチサーフェス・シャンプー・システムを本体に押しはめ、アクセサリ・ロックを時計回りに回転させてロックします。



12 ハンドルを使ってマルチサーフェス・シャンプーのノズル・ベルト・リフターを時計回りに回転させ、緑色の矢印同士を揃えます。ヘッドライト・フードを下げます。



13 ゴミ用トレイを挿入します。



14 シャンプー・タンクに泡スクリーンとフォーム・スポンジが取り付けられているか確認します。これらが取り付けられていないと、洗剤が適度に泡立ちません。



- 15** シャンプー・タンクの給液と排液は流して行ってください。シャンプー・タンク上部のキャップ(大)を回して外します。泡調整バルブを回してオフにします。以下の表に従い、タンクを温水(熱湯を入れないこと)で満たします。
- シャンプー・ボトルのキャップではなく、シャンプー・タンク上部のキャップ(大)を使ってカーペット・シャンプーを量ります。過剰な泡立ちを防ぐため、規定されたキャップ数を超える量のシャンプーを使わないでください。

清掃範囲	水	シャンプー
小	シャンプー・タンクの1つ目のライン	キャップ 1 杯
中	シャンプー・タンクの2つ目のライン	キャップ 2 杯
大	シャンプー・タンクの3つ目のライン	キャップ 3 杯

シャンプー・タンクのキャップ(大)を元の位置に戻します。

- ❶ タンクの 3 つ目のラインまでのシャンプー液量で、約 3 x 3.5m (10 x 12 フィート) のカーペットを掃除できます。

▲ 必ず本製品専用の Kirby® 洗剤液 (Kirby カーペット・シャンプーなど) を使用してください。この警告に従わないと、内部部品が損傷し、けがにつながるおそれがあります。



- 16** マルチサーフェス・シャンプー・ノズルにエルボー・ホースをしっかりと取り付けます。



- 17** 液体がシステムや床面にこぼれないよう注意しながら、シャンプー・タンク底面の開口部を排気ポートに合わせて取り付けます。

シャンプー・タンクを本体の方向に回転させ、所定の位置に合わせてロックします。



- 18** エルボー・ホースをシャンプー・タンクの底面に接続します。



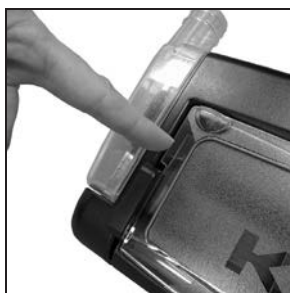
カーペットのシャンプー

- 1 Toe-Touch Control の上部ペダルを踏んで、マルチサーフェス・シャンプー・システムを最低位置まで下げます。



- 2 泡調整バルブをカーペットの設定位置まで回します。システムをオンにします。本体を前後に動かして泡を出し、これをブラシでカーペットにすり込みます。一度に洗浄する範囲を小さく区切ると、掃除がしやすくなります。

- 3 泡調整バルブをオフの位置まで回します。シャンプーを塗布したエリアの上で、さまざまな方向から本体を動かし、泡をすべてカーペットにすり込みます。



- 4 必要に応じ、洗浄中でもゴミ用トレイの中身を捨てます。ゴミ用トレイ・カバーの端にあるインジケータを確認してください。インジケータより下のエリアが液体でいっぱいになったら、ゴミ用トレイの中身を捨ててください。

本体の電源をオフにし、ゴミトレイを持ち上げ、流しに中身を捨てます。システムを再度オンにする前にゴミ用トレイを再装着し、洗浄を再開します。



- 5 カーペットが完全に乾くまで待ち、本体をアップライト掃除機に切り替え、掃除機をかけて、汚れや垢を吸着して乾燥した残留物を吸い取ります。

マルチサーフェス・シャンプー・システムの清掃

- 1 泡調整バルブをオフの位置まで回します。



- 2 Toe-Touch Control 下部ペダルを一番下まで押し下げ、ノズルとトレイを上げます。本体を数秒間稼働させ、ブラシに残ったシャンプーや水分を飛ばします。本体の電源をオフにし、コンセントからプラグを抜きます。



- 3 ゴミ用トレイを持ち上げ、流しに中身を捨てます。トレイのすべての部品を細部まで洗い流し、乾かします。



- 4 シャンプー・タンクの底面からホースを取り外します。



- 5 ヘッドライト・フードを持ち上げます。ベルト・リフターを反時計回りに回転させて赤色の矢印同士を揃えます。





6 アクセサリー・ロックを反時計回りに回します。マルチサーフ
ェス・シャンプー・システムを持ち上げ、流しまで運びます。



7 システム全体を水で洗い流し、ブラシ・タフトから糸くずを取
り除きます。システムを振って余分な水を切り、すべての部
品を完全に乾かしてください。



8 シャンプー・タンクを本体から離すように回転させ、持ち上げ
て外します。



9 シャンプー・タンク内に残った液体をすべて流しに捨てます。
泡スクリーン・キャップ、カップ、スポンジ・フィルターを取り外
して洗います。シャンプー・タンクを冷水で洗い、スクリーン・
キャップ、カップ、スポンジ・フィルターを元に戻します。すべ
ての部品を完全に乾かしてください。



マルチサーフェス・シャンプー・システム: ハード・フロア

マルチサーフェス・シャンプー・システムにロータリー・モップを挿入して Kirby ハード・フロア・クリーナーを併せて使用することで、ハード・フロアを掃除できます。ハード・フロアを掃除する前に、掃除機やほうきで大きなゴミを取り除いてください。



ハード・フロア・クリーナーへの切り替え

1 パワー・ノズルを取り外します。22 ページを参照してください。



2 外側固定バッグを取り外します。18 ページを参照してください。



3 ゴミ用トレイを持ち上げ、マルチサーフェス・シャンプー・システムから取り外します。



4 ハード・フロアの清掃時には、必ずロータリー・モップを使用してください。ロータリー・モップを装着済みの場合は、ステップ 8 に進んでください。

必要に応じ、カーペット・ブラシを取り外してロータリー・モップを挿入します。ハンドルを使ってマルチサーフェス・シャンプー・システムのノズル・ベルト・リフターを時計回りに回転させ、緑色の矢印同士を揃えます。



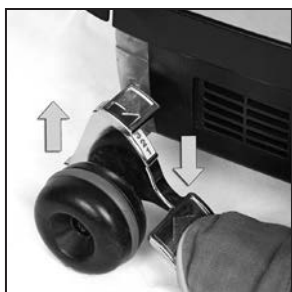
5 マルチサーフェス・シャンプー・システムを裏返し、ベルトを引き上げてカーペット・シャンプー・ブラシ・ロールを緩め、取り外します。



6 マルチサーフェス・シャンプー・システムのベルトをスライドさせてロータリー・モップの中心に合わせ、モップをマルチサーフェス・シャンプー・システムに挿入します。



7 指でベルトを押し上げながら、ベルト・リフターのハンドルを反時計回りに回転させ、赤色の矢印同士を揃えます。ベルト・リフターのフックが掛かり、ベルトが伸びます。



8 Toe-Touch Control 下部ペダルを一番下まで押し下げ、本体の前側を上げます。



9 マルチサーフェス・シャンプー・システムの後側にあるフックを取り付けバーに接続します。



10 マルチサーフェス・シャンプー・システムを本体に押しはめ、アクセサリ・ロックを時計回りに回転させてロックします。ハンドルを使ってシャンプーのノズル・ベルト・リフターを時計回りに回転させ、緑色の矢印同士を揃えます。ヘッドライト・フードを下げます。



11 ゴミ用トレイを挿入します。



コーティングのないハード・フロアの掃除

注記 器物破損の危険。コーティングが施されていない床を清掃する場合は、少量の液体を使用するようにしてください。必ずメーカーが推奨するクリーニング方法に従ってください。この警告に従わないと、床が損傷するおそれがあります。



- 1 空のシャンプー・タンクを排気ポートに取り付けます。エルボー・ホースを取り付ける必要はありません。



- 2 床の一部のエリアに、希釈不要の Kirby ハード・フロア・クリーナーを霧状にスプレーします。クリーナーを吹き付け過ぎないようにしてください。少量で十分です。



- 3 Tech Drive® パワー・アシストがニュートラルに設定されているのを設定してから、クリーナーをオンにしてください。

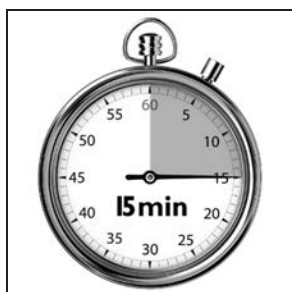


- 4** ロータリー・モップが床に触れるまで、Toe Touch Control 上部ペダルを押して高さを調整します。クリーナーを掃除するエリアに移動させます。必要に応じ追加のクリーナーをスプレーしてください。



- 5** 必要に応じて、洗浄中でもゴミ用トレイの中身を捨てます。ゴミ用トレイ・カバーの端にあるクリア・インジケータを確認してください。インジケータより下のエリアが液体でいっぱいになったら、ゴミ用トレイの中身を捨ててください。

本体の電源をオフにし、ゴミ用トレイを持ち上げ、流しに中身を捨てます。洗浄前にはゴミ用トレイを交換してください。



- 6** 床を完全に乾かします。必要に応じ、余分な液体をタオルで拭き取ってください。



- 7** マルチサーフェス・シャンプー・システムを隅々まで清掃します。すべての部品 (特にロータリー・モップ) が完全に乾いてから収納してください。



- 8** 使用を重ねると、ロータリー・モップの繊維は摩耗します。効果的な清掃のため、定期的にロータリー・モップを交換してください。

コーティング済みハード・フロアの掃除

ビニールやタイルといったコーティング済みのハード・フロアを掃除する場合は、シャンプー・タンクに液体を追加する必要があります。

- 1 流しでシャンプー・タンクを準備します。シャンプー・タンク上部のキャップ(大)を回して外します。泡調整バルブを回してオフにします。タンクの最初のラインまで水を注ぎます。

タンク上部のキャップ(大)を使って Kirby® ハード・フロア・クリーナーを 1 キャップ分量り、シャンプー・タンクに入れます。過剰な泡の発生を防ぐため、クリーナーを 1 キャップ以上入れないでください。

シャンプー・タンクのキャップ(大)を元の位置に戻します。

- ▲ 必ず本製品専用の Kirby® 洗浄液 (Kirby カーペット・ハード・フロア・クリーナー濃縮液など) を使用してください。この警告に従わないと、内部部品が損傷し、けがにつながるおそれがあります。

- 2 マルチサーフェス・シャンプー・ノズルにエルボー・ホースをしっかりと取り付けます。

- 3 液体がシステムや床面にこぼれないよう注意しながら、シャンプー・タンク底面の開口部を排気ポートに合わせて取り付けます。

シャンプー・タンクを本体の方向に回転させ、所定の位置に合わせてロックします。

- 4 エルボー・ホースをシャンプー・タンクの底面に接続します。

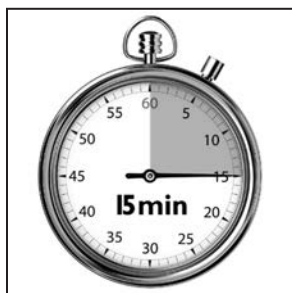
- 5 ロータリー・モップが床に触れるまで、Toe Touch Control 上部ペダルを押して高さを調整します。



- 6 泡調整バルブを時計回りに回してハード・フロア設定にします。Tech Drive® パワー・アシストをニュートラルに設定します。本体の電源をオンにします。本体を前後に動かしてシャンプー液を出し、ロータリー・モップで床を磨きます。



- 7 泡調整バルブをオフの位置まで回します。シャンプーをかけた場所にクリーナーを戻し、床をしっかりと清掃して余分なシャンプー液を拭き取ります。



- 8 床を完全に乾かします。必要に応じ、余分な液体をタオルで拭き取ってください。



- 9 マルチサーフェス・シャンプー・システムを隅々まで清掃します。すべての部品 (特にロータリー・モップ) が完全に乾いてから収納してください。



- 10 使用を重ねると、ロータリー・モップの繊維は摩耗します。効果的な清掃のため、定期的にロータリー・モップを交換してください。



ハード・フロア・パッド

カーペットやじゅうたんを敷いていない床に掃除機をかける場合、オプションのハード・フロア・パッドを使うと床を傷から保護できます。

❶ 必ず乾いた床に使用してください。

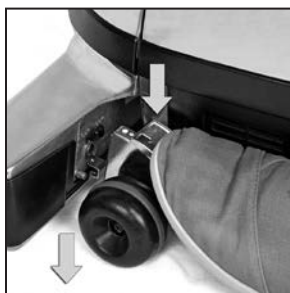


1 本体の電源をオフにします。Toe-Touch Control の下部ペダルを踏んでパワー・ノズルを上げます。ノズルの下にハード・フロア・パッドをスライドさせ、パッドを押し上げてクリップをロックします。

⚠ 本体の電源をオフにし、コンセントから電源コードを抜いて、モーターとノズル・ブラシが停止しているのを確認してからハード・フロア・パッドを取り付けてください。



2 ベルト・リフターを反時計回りに回転させ、赤色の矢印同士を揃えて本体を直接吸引型クリーナーに切り替えます。



3 パワー・ノズルを下げて吸引を開始します。



4 ハード・フロア・パッドを取り外すには、パワー・ノズルを持ち上げてハード・フロア・パッドの裏側にあるタブを踏みます。



フロア・バッファー

フロア・バッファーは、木製またはタイル張りの床を磨くのに使用します。



フロア・バッファーの組み立てと取り付け

- 1 フロア・バッファー・ノズルを組み立てます（組み立てが済んでいない場合）。フロア・バッファーのベルトをブラシの中央に合わせます。



- 2 フロア・バッファーのノズルを裏返し、ブラシを挿入します。ブラシを装着する左右の向きは決まっています。



- 3 ブラシ・ロールに対しベルトを押し付けます。ベルトを押さえながら、ベルト・リフターを反時計回りに回転させて赤色の矢印同士を揃えます。

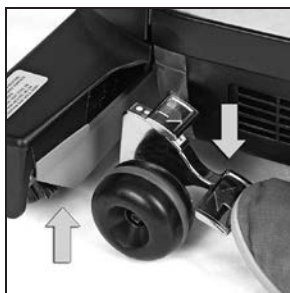


- 4 本体からパワー・ノズルを取り外し、フロア・バッファーの後側にあるフックを取り付けバーに掛けて、システムに対し押し付けます。アクセサリ・ロックを時計回りにひねってロックします。



- 5 ベルト・リフターを時計回りに回転させて緑色の矢印同士を揃えます。ヘッドライト・フードを下げます。

フロア・バッファーの使用



- 1 Toe-Touch Control の下部ペダルを押してフロア・バッファーを床から持ち上げます。



- 2 左側のペダルを押して Tech Drive® パワー・アシストをニュートラルに設定します。



- 3 アップライト・ハンドルを押さえながら、システムの電源をオンにします。Toe-Touch Control の上部ペダルを押してブラシを可能な限り下げます。ゆっくりとした均一な動きで床の上を動かします。

▲ 必ずハンドルを握ってからフロア・バッファーをオンにしてください。



- 4 作業が完了したら、フロア・バッファーを取り外します。フロア・バッファーのベルト・リフターを時計回りに回転させ、緑色の矢印同士を揃えて、収納します。

Miracle Waxer® フロア・ポリッシャー

フロア・バッファーとともに使用し、ハードウッド・フロアに保護用のワックスを塗布します。

- 1 ローラー・アプリケーターを組み立てます。ローラーのハンドルの上部を下部に装着します。バネ式のピンが穴にはまるまでひねってください。

- 2 ワックス・ローラーの入ったバッグを持ち、ハンドル下部のコネクタをワックス・ローラーに押し込んで、しっかりと固定します。ワックス・ローラーからバッグを抜き取ります。このバッグは再利用するため保管しておいてください。

- 3 ローラーのアプリケーターを使い、清潔な床面にワックスを薄く伸ばします。次の作業でワックスを全体に広げるため、この時点で床全体にワックスを塗布する必要はありません。

注記 器物破損の危険。ゴムやアスファルト製のタイル、または「ノーワックス」タイプの床には Kirby Miracle Wax を使用しないでください。この警告に従わないと、器物破損につながるおそれがあります。

- 4 Toe-Touch Control の上部ペダルを押し、フロア・バッファーを一番下まで下げます。本体の電源をオンにし、前後に動かして床全体に均一になるようワックスを広げます。本体の電源をオフにします。



5 5 分間乾かします。本体の電源をオンにし、床を磨きます。必要に応じて、床を再度磨いてください。追加のワックスは、磨きなおしても満足する仕上がりにならない場合のみ使用します。

- ❶ 床に傷みがある場合は、ワックスの 2 度塗りが必要となる場合もあります。その場合、ワックスを厚めに 1 回塗るより、2 回に分けて薄く塗る方が効果的です。
- ❷ 使用後はワックス・ローラーを元のパッケージに戻して密封し、ワックスの乾燥を防ぎます。



6 ワックス・ローラーを分解して収納します。ワックス・ローラーが入っていたバッグを手に持ち、開口部をローラーに合わせます。ワックス・ローラーを一番奥までバッグに押し込みます。

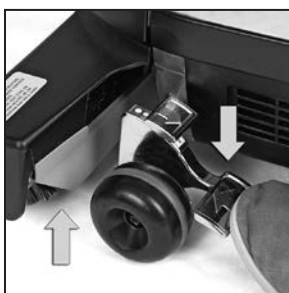


7 バッグとローラーをしっかりと握り、ローラーをバーに向かって押し、固定バネを圧縮させます。ワックス・ローラーとバッグをスライドさせて外し、バッグを密封します。次回使用するまで、お子様やペットの手の届かない安全な場所に保管してください。

カーペット・フラッファー

フロア・バッファーは、カーペットの潰れた毛足を元通りにするカーペット・フラッファーとしてもお使いいただけます。

注記 器物破損の危険。傷みやすいカーペットにフラッファーを使用しないでください。必ずカーペットの製造メーカーが推奨するクリーニング方法に従ってください。この警告に従わないと、カーペットが損傷するおそれがあります。



- 1 フロア・バッファーのセットアップ手順に従ってください。
45 ページを参照してください。

- 2 Toe-Touch Control の下部ペダルを押してカーペット・フラッファーを一番高い位置まで上げます。



- 3 カーペットに本体を置き、左側の「N(ニュートラル)」ペダルを押して Tech Drive パワー・アシストをニュートラルに設定します。



- 4 アップライト・ハンドルを押さえながら、本体の電源をオンにします。Toe-Touch Control の上部ペダルを押して、ブラシがカーペットに触れる位置までカーペット・フラッファーを下げます。本体を前後に動かし、カーペットの毛足を起こします。作業が完了したらカーペット・フラッファーを外し、カーペット・フラッファーのベルト・リフターを時計回りに回転させて緑色の矢印同士を揃え、収納します。

▲ 必ずハンドルを握ってからカーペット・フラッファーをオンにしてください。



Turbo Accessory

Turbo Accessory はサンダーまたはポリッシャーとして、あるいはスカウリングに使用できます。Turbo Accessory は本体の前側にあるホースとともに使用します。



ターボ・サンディング

- 1 サンダーを組み立てます。まず、サンダーのダスト・ガードのスナップを解除して外します。



- 2 Turbo Accessory の側面にあるクランプ・レバーを上向きに回します。サンドペーパーを前側のクランプに挟み、レバーをロックします。Turbo Accessory の底部にサンドペーパーをきつく巻きつけ、ペーパーの端を後側のクランプに挟んでロックします。

i Turbo Accessory には 3 種類のサンドペーパーが付属しており、各ペーパーのサイズは標準シートの 3 分の 1 です。なめらかに仕上げるには目の細かいものを、粗面をならすには目の粗いものを使用してください。



- 3 Turbo Accessory を水平な面に置き、開口部を後側にした状態でサンダーのダスト・ガードを再度装着します。付属ホースを挿入します。



4 Turbo Accessory の前側と後側をつかみ、Kirby 本体の電源をオンにします。Turbo Accessory 上部にあるボタンを押してサンダーを起動させます。

軽く押し付けながら、表面上でゆっくりと動かします。無理に動かしたり強く押し付けたりせず、Turbo Accessory の自然な動きにまかせるようにしてください。

▲ サンディングにより、細かい埃と空気が混ざって爆発性混合物になるおそれがあります。サンディングは必ず風通しの良い場所で行ってください。

- サンディングで出た研磨くずの入ったバッグを放置しないでください。
- バッグに入った研磨くずを燃やさないでください。
- バッグの 1/3 の量までくずが溜まったらバッグを交換し、機械の使用が終わったら毎回バッグを空にしてください。
- 鋸や釘などの金属部品が表面に突出していないか確認してください。これらが突出していると、サンドペーパーと Turbo Accessory が損傷するおそれがあります。釘類はすべてハンマーやポンチで皿穴に埋めてからサンディングを開始してください。サンディングの途中で釘に当たると、火花が散って爆発や火災が発生するおそれがあります。
- 必ず安全メガネを装着してください。



ターボ・ポリッシャー

サンドペーパーの取り付けと同じ手順で、合成ラム・ウール・パッドを取り付けます。ダスト・ガードは装着しないでください。ポリッシャーでは使用しません。

Turbo Accessory を使ってテーブルやパネル、サイズの大きな平面を磨くことができます。



ターボ・スカウリング

サンドペーパーの取り付けと同じ手順で、網目状になったナイロン製のスカウリング・パッドを取り付けます。ダスト・ガードは装着しないでください。スカウリングでは使用しません。

Turbo Accessory を使ってセラミック・タイルなどの硬質面を研磨できます。塗装面には使用しないでください。



Zippbrush

Zippbrush は、布張りまたはカーペット敷きの階段の掃除に使用します。また、車内の掃除にも使用できます。

吸引効果が低下するため、Zippbrush を強く押さえないようにしてください。清掃面でブラシをゆっくりと動かすことで、ブラシの回転速度を最大限に高めることができます。

▲ 毛髪、ゆったりした衣服や宝飾類、指、身体のあるゆる部分を稼働中の Zippbrush に近づけないようにしてください。ブラシがゴミを外側にはじくよう、表面に対しブラシを均一に当ててください。

注記。 傷みやすい生地には Zippbrush を使用しないでください。この警告に従わないと、器物破損につながるおそれがあります。



使用後は Zippbrush を清掃してください。

1 ホースから Zippbrush を取り外します。ブラシの前面のボタンを押して外側のブラシ・リングを外します。



2 ツールからタービンを取り出し、タービンとツールの穴からゴミや糸くずを取り除きます。



3 タービンをツールに戻し、タブがスロットにはまるまで回します。ブラシ・リングを所定の位置にはめ、カチッという音がするまで押し込みます。

メンテナンス

- ⚠ メンテナンスを行う前には、必ず本体の電源をオフにし、コンセントからプラグを抜いてください。

パワー・ノズル・ベルトの交換

- 1 パワー・ノズルを取り外したら、ベルト・リフターを時計回りに回転させて緑色の矢印同士を揃えます。



- 2 パワー・ノズルの後側にある2つのラッチを外し、ラグ・プレートの後端を引っ張って外します。



- 3 ブラシ・ロールを取り出す前に、ブラシ・ロールの端に表示された毛の長さの設定を確認してください。



- 4 古いベルトをスライドさせて外し、新しいベルトに交換します。



メンテナンス



5 ブラシ・ロールの両側のエンド・キャップの番号が同じかどうか確かめてから、パワー・ノズルに挿入してください。

パワー・ノズルにベルトとブラシ・ロールを戻します。ブラシ・ロールは両端の大きさがそれぞれ異なるため、パワー・ノズルに装着する際の左右の向きも決まっています。

ベルトをブラシ・ロールの中心に合わせます。

注記 器物破損の危険。必ず Kirby 純正交換部品を使用してください。この警告に従わないと、器物破損につながるおそれがあります。



6 まずバンパーの前側にラグ・プレートを合わせ、後側に向かって引っ張ります。2つのラッチを使って固定します。



7 ベルト・リフターを反時計回りに回転させて赤色の矢印同士を揃えます。ノズル内でベルトがフックに掛かります。パワー・ノズルを本体に再装着します。

メンテナンス



ブラシ・ロールの高さの調整

- 1 ブラシ・ロールの高さは調整可能です。ブラシ・ロールの毛は長期間使用すると摩耗しますが、伸張が可能です。

パワー・ノズルのベルトの交換手順については、53 ページを参照してください。ブラシを取り外したら、ブラシ・ロールの高さを選択します。



- 2 ブラシ・ロールの端を回転させて、1、2、3 のいずれかの設定を選択します。このとき、両端で同じ設定を選択するようにしてください。設定の番号数を上げると、これに応じブラシの毛も長くなります。

ブラシ・ロールを再度挿入し、ラグ・プレートを取り付けます。



点検修理のヒント

ブラシ・ロールが最高の性能を発揮できるように、ブラシ・ロール全体とベルト・トラックから糸くずや毛髪、その他の繊維を取り除きます。



モーター軸に糸くずや毛髪、ゴミが堆積しないようにしてください。

- ⚠ モーター軸は高温になっている場合があるため、触らないようにし、冷めてから糸くずや毛髪、ゴミを取り除くようにしてください。
- ⚠ モーター軸に糸くずや毛髪、ゴミが堆積しないようにしてください。この警告に従わないと、付属ホースの損傷ならびにけがにつながるおそれがあります。

メンテナンス

車輪の摩耗と交換

Kirby® の車輪は、カーペットの摩耗と床の損傷を防ぐため、柔らかい繊維で作られています。長期にわたって使用すると車輪の繊維が摩耗し、交換が必要になります。

車輪の繊維を確認してください。繊維の間からプラスチック製の車輪が見える場合は、Kirby の正規販売代理店に車輪の交換を依頼してください。

コードの交換

▲ 電気コードが切断したり擦り切れてきた場合は、本体の使用を避け、Kirby の正規販売代理店に交換を依頼してください。

交換コードを使用する場合は、まずコードを本体に取り付けてからプラグをコンセントに差し込んでください。

ヘッドライトの交換

ヘッドライトの LED ライトが 1 つでも切れた場合は、Kirby の正規販売代理店に交換を依頼してください。

二重絶縁機器の取り扱い

二重絶縁機器には、接地の代わりに 2 つの絶縁システムが備わっています。このため接地を行ったり、機器にさらなる接地を施す必要はありません。二重絶縁機器には、「DOUBLE-INSULATED」(米国およびカナダ)と記載されています。また、 のマークが記載されている場合もあります。

二重絶縁機器の点検修理には細心の注意とシステムに関する知識が必要となるため、資格のあるサービス担当者以外には行わないでください。

安全性を維持し保証の無効化を防ぐため、この二重絶縁モデルの部品の交換には、必ず Kirby® 純正部品を使用してください。

メンテナンス

プラグの交換

次の情報は、英国およびオーストラリア、南アフリカ、ニュージーランドで用いられる Kirby® モデルのプラグの交換のみに適用されます。

重要

主線ワイヤーは、以下の基準にしたがって色分けされています。

青... ニュートラル

茶 ... 活線

主線ワイヤーの色がプラグの端子識別用の色と一致しない場合があるため、以下の手順にしたがってください。

警告: 「E」のマークまたはアースを示す ≡ の記号が付いた端子に、ワイヤーを接続しないでください。この端子にはワイヤーを一切接続しません。青いワイヤーは「N」と記された端子または黒い端子に接続します。茶色のワイヤーは「L」と記された端子または赤い端子に接続します。U.K.: 13A (BS 1363) プラグを使用している場合は、5A ヒューズを使用します。その他のタイプのプラグを使用している場合は、アダプターまたは配電盤に 5A ヒューズまたはヒューズ・ワイヤーを使用して保護します。ご自宅のソケットにプラグが合わない場合は、プラグを切断して安全な方法で廃棄し、ソケットの形状に合った正しいプラグを取り付けてください。

Kirby® モデル G10E は英国電気技術認定委員会 (BEAB) に認定されています。

警告: 電源コードから切断したプラグを 13A コンセントに差し込むと、感電するおそれがあります。英国では、プラグの交換用ヒューズには必ず ASTA 認定の BS1362 5A ヒューズを使用してください。

警告: ヒューズのカバーが取り外し可能な場合は、絶対にカバーを取り外した状態でプラグを使用しないでください。

電源コードが破損したり、交換が必要な場合の交換部品番号は次のとおりです:

8908** -オーストラリア/ニュージーランド、8909** -ヨーロッパ、8907** -南アフリカ、8906** -英国、1920** -米国

▲ 危険 感電の危険。

- 修理点検の前には必ずプラグを抜いてください。
- 破損したプラグは絶対に使用しないでください。
- 落下や破損、屋外での放置、水中への落下などにより掃除機が正常に動作しない場合は、Kirby の認定サービス・センターまでお送りください。

この警告に従わないと、死亡や深刻なけがにつながります。

トラブルシューティング

モーターが起動しない。

1. 電源コードがコンセントに接続されており、そのコンセントに電力が供給されているか確認してください。
2. コードが本体にしっかりと差し込まれているか確認してください。
3. 電源コードが損傷していないか確認します。損傷している場合は、Kirby の正規販売代理店に交換を依頼してください。
4. 付属品やアクセサリが本体の前側に正しく取り付けられているかどうか確認してください。パワー・ノズルまたは付属ホース、吸引ガードが正しく取り付けられていないと、本体は稼動しません。
5. Mini Em-Tor® コレクター、付属ホース、マルチサーフェス・シャンプー・タンクのいずれかが排気ポートに正しく取り付けられていない場合、本体は稼動しません。

本体がゴミを吸引しない。

1. 本体の電源をオンにした状態で緑色のブラシ・ロール・パフォーマンス表示ライトをチェックし、ブラシ・ロールが回転しているかどうか確認してください。ライトが点灯していない場合、ブラシ・ロールがスムーズに回転していない、またはベルトがずれている、破損している、掛かっていることを意味します。
2. ブラシがカーペットに触れる位置までパワー・ノズルの高さが調整されているか確認してください。高さの調整には Toe-Touch Control を使用します。20 ページを参照してください。
3. ブラシが回転しており、かつカーペットに触れている場合は、ブラシの毛がすり減っていないか確認し、必要に応じブラシ・ロールの高さを調整します。55 ページを参照してください。
4. 使い捨てフィルター・バッグがいっぱいになっていないか確認します。いっぱいになっている場合は新しいフィルター・バッグと交換してください。
5. フィル・チューブと排気ポートが詰まっていないか確認します。

本体をスムーズに押せない。

1. モーターがオフの状態では、Tech Drive® パワー・アシストのペダルがニュートラルに設定されていることを確認してから本体を押してください。
2. モーターがオンの状態では、Tech Drive® パワー・アシストのペダルをドライブに設定すると本体を簡単に押すことができます。ハード・フロアでは Tech Drive® パワー・アシストを使用しないでください。
3. 必要に応じパワー・ノズルの高さを調整します。

トラブルシューティング

掃除機を使用すると、ゴムの焼けるような臭いがする。

1. 本体の電源をオンにした状態で緑色のブラシ・ロール・パフォーマンス表示ライトをチェックし、ブラシ・ロールが回転しているかどうか確認してください。ライトが点灯していない場合、ブラシ・ロールの両端に糸くずが絡まり動かなくなっている可能性があります。本体の電源コードをコンセントから抜き、ブラシ・ロールを取り外してロールが両端でスムーズに回転するか確認してください。
2. ベルトが完全にはまっていないか、外れている可能性があります。ベルト・リフターの緑色または赤色の矢印同士がぴったりと揃っているか確認してください。
3. スリッピング・ベルトのモーター軸に黒い残留物が堆積している場合は、スチール・ウールやサンドペーパーを使って残留物を丁寧に取り除き、ベルトを元に戻します。

外側固定バッグまたは使い捨てフィルター・バッグから嫌な臭いがする。

1. 使い捨てフィルター・バッグを交換してください。13 ページを参照してください。

マルチサーフェス・シャンプー・システムでカーペットを掃除する際、泡が立たない。

1. シャンプー・タンクの泡調整バルブが、カーペットの位置まで時計回りに回転されているかどうか確認してください。
2. エルボー・ホースを取り外して、小さな泡スクリーンがシャンプー・タンク底の開口部に正しく取り付けられているか確認してください。
3. 本体からシャンプー・タンクを取り外し、排気ポートにつながる開口部(大)の下にフォーム・フィルターが設置されているか確認してください。

さらにサポートが必要な場合

お住いの地域の独立正規販売代理店にお問い合わせください。

または、Kirby 社までお問い合わせください。

consumer@kirbywhq.com

1-800-494-8586 (米国およびカナダ)

KIRBY® ホーム・ケア製品

注記 Kirby のホーム・ケア・システムには、必ず Kirby 純正のクリーニング製品を使用してください。この警告に従わないと、器物破損につながるおそれがあります。

▲ 警告 内部部品の損傷による火災や電気ショックの危険を防ぐため、マルチサーフェス・シャンプー・システムには必ず Kirby カーペット・ハード・フロア・クリーナー濃縮液や Kirby カーペット・シャンプーといった専用の Kirby® 洗浄液を使用してください。

カーペット・クリーニング製品

カーペット・シャンプー

カーペットやじゅうたんの汚れを徹底的に落とします。シャンプーは無毒性で、カーペットを痛めません。

多目的スポット・リムーバー

染みにスプレーし、清潔な白い布で拭きとります。

人通りの多いエリア用プレトリートメント

汚れのひどいエリアにスプレーし、数分間置いてから洗浄してください。

Kirby フォーム

カーペット敷きの階段、車のフロア・マット、その他の手が届きにくい場所の掃除に使用します。

ペットがいる家庭用クリーニング製品

染みと臭いのリムーバー

ペットが粗相をしてしまった場合でも簡単に清掃できます。

硬い表面用の製品

シトラス・スプリット接着剤リムーバー

ラベルなどを剥がした後の粘着物を除去します。

ハード・フロア・クリーナー

ハード・フロアの汚れや垢を優しく落とします。

タイル&目地用キット

Kirby システムの強力なパワーでタイルと目地を清掃します。

ホーム・フレグランス製品

HomeFresh 室内およびカーペット用フレッシュナー

カーペットにふりかけた後、数分置いてから掃除機をかけると、フレッシュな香りが広がります。

地域により製品ラインナップが異なります。最新の Kirby 清掃用製品については、お住いの地域の独立正規販売代理店にお問い合わせください。



Kirby ホーム・ケア製品は、Kirby 正規販売代理店、または米国にお住まいの方はお電話(1-800-437-7170)にてお求めいただけます。

索引

あ

アクセサリー・ロック	23
アップライト・クリーナー	20
アップライト・ハンドル	
組み立て	11
ロック	15
延長チューブ	24
オプションの付属品	30

か

カーペット・フラッファー	49
壁および天井用ブラシ	25
キャニスター・クリーナー	22
吸引コントロール・グリップ	25
クリーニング製品	60
クリーニングの高さ	
調整	20
コードの管理	19

さ

システムの移動	
電源オフ	14
システムを持ち上げる	16
Zippbrush	52
上部コード・フック	19
すきま用ノズル	25
送風機	26
送風/吸引ポンプ	25
外側固定バッグ	18

た

Turbo Accessory	50
ターボ・ポリッシャー	51
ターボ・サンディング	50
ターボ・スカウリング	51
ダスト・ブラシ	24
直接吸引型クリーナー	17
使い捨てフィルター・バッグ	13
Tech Drive® パワー・アシスト	20
電源スイッチ	12
Toe-Touch Control	
下部ペダル	20
上部ペダル	20
トラブルシューティング	58
取り付けバー	23

な

布家具用ノズル	24
---------	----

は

ハード・フロア・パッド	44
バッグ	
取り付け	11
取り外し	18
バッグ・リリース・ボタン	18
バッグ・サポート・ストラップ	13
パワー・ノズル	
取り外し	22
ハンドル・チルト・ラッチ・レバー	15
ハンドルのロック	15
表面用ノズル	24
フロア・バッファー	46
Miracle Waxer® フロア・	
ポリッシャー	47
付属品	24
延長チューブ	24
壁および天井用ブラシ	25
吸引コントロール・グリップ	25
すきま用ノズル	24
送風/吸引ポンプ	25
ダスト・ブラシ	24
布家具用ノズル	24
表面用ノズル	24
付属ホース	24
ユーティリティ・ツール	25
ブラシ・ロール	
解除	16
セット	17
ブラシ・ロールの高さ	55
調整	55
ブラシ・ロール・パフォーマンス	
表示ライト	17
ベルト・リフター	16
ベルト	
交換	53
ホース	24
取り付け	24
ポータブル・クリーナー	21
マットレスの掃除	22
階段の掃除	22
ポータブル・シャンプー	29
ポータブル・スプレー	27
本体の組み立て	11

ま

マットレスの掃除	22
マルチサーフェス・シャンプー・システム	
タンク	33
ゴミ用トレイ	30
カーペット	30
ハード・フロア	37
Mini Em-Tor® コレクター	18
Miracle Waxer® フロア・	
ポリッシャー	47
メンテナンス	53
ベルトの交換	53
持ち運び	
上部グリップ	16
下部グリップ	16

や

ユーティリティ・ツール	25
-------------	----

ら

ロータリー・モップ	37
-----------	----

次の特許および設計登録のいずれかに基づいて製造されています。
その他の特許および設計登録は申請中です。

米国

4947512
5007133
5086536
5115537
5573369
5713810
7794516
D600868
D672104

オーストラリア

322271
334155
334156
2008207570

オーストリア

ATE142865

ベルギー

0584961

ベネルクス

38610-00

カナダ

127585
137881
2638641
2742137

中国

ZL200830142963
ZL200930237374.5
ZL201130007059
ZL200910000791.7

デンマーク

0584961

フィンランド

13965

フランス

902235
0585961
20106183

ドイツ

69304847
402010006532.8
69606774

イタリア

0584961
98401
98546

日本

2011083

メキシコ

175879

オランダ

0584961

ニュージーランド

411288
570620

ノルウェイ

70226

ポルトガル

0584961

ロシア

73673
2378973
81234

南アフリカ

A2008/01498
A2010/01540

スペイン

2092232

スウェーデン

49181
0584961

スイス

0584961

英国

0433439
0584961
1090578
2006173

その他の特許は出願中。

質問がある、またはサポートが必要な場合

Kirby® ホーム・ケア・システムの購入や操作について質問がある場合は、お住いの地域の独立正規販売代理店にお問い合わせください。

または、The Kirby Company にお問い合わせください。

consumer@kirbywhq.com
1-800-494-8586 (米国およびカナダ)
216-529-6146 (ファックス)

www.kirby.com

The Kirby Company
Attn: Consumer Relations
1920 West 114th Street
Cleveland, Ohio 44102

部品および消耗品については以下にお問い合わせください:

米国およびカナダ	1-800-437-7170 imd@kirbywhq.com
英国	0800-328-1247
ヨーロッパ	00 800 547 292 72
オーストラリア	1800 781 556
南アフリカ	0800-203-222
ロシア	7 800 500 51 46 7 495 374 72 82

For assistance, contact your local Authorized Distributor.

**The Kirby Company, a division of The Scott Fetzer Co.,
1920 West 114th Street, Cleveland, OH 44102, U.S.A.**

U.S.A./Canada

Parts and Supplies: 1-800-437-7170

imd@kirbywhq.com

Consumer Relations: 1-800-494-8586

consumer@kirbywhq.com

Australia

1800 781 556

Europe

00 800 547 292 72

Russia

7 800 500 51 46

7 495 374 72 82

South Africa

0800-203-222

UK

0800-328-1247

www.kirby.com